

エコマテリアル

技術概要

資源採取から、製造、使用、廃棄までのライフサイクル全般を通じて、人に優しく、環境負荷を最小にし、特性・機能を最大とする材料のことを“エコマテリアル”といい、各種エコ商品等に活用されている。

新都市での導入効果について

新都市を建設する際に使用する土木・建築用の建設資材から、日用品まであらゆる場面で導入が可能。新都市で大量に需要を生み出すことで、エコマテリアルの普及を促進に寄与することができる。

導入における課題（ 対応策 ）

エコマテリアルに関する技術が成熟するまでは、価格面や質の面で従来製品より劣る場合が考えられる。

受容可能な範囲内で、積極的にグリーン購入を促進するための対策を促進する。

その他（ 導入状況・技術開発等動向・将来見込み等 ）

産・学・官の連携の基に "エコマテリアル" の普及・啓発等を目的として、(社)未踏科学技術協会にエコマテリアル研究会が設置されている。

国土交通省でも、地球環境にやさしい官庁施設をめざした「環境配慮型官庁施設計画指針」（H10.3）の中でグリーン庁舎の計画・設計の基本理念の一つとして、エコマテリアルの使用を挙げている等、その普及に取り組んでいる。

注：各種資料により(株)エックス都市研究所作成